



(エル・エコー) 発行者 宮本 歩

校訓 ~ 強く 正しく 美しく ~ 足利市立西中学校 62-2230

令和2年度学校課題：自他を尊重し、互いに高め合う生徒の育成

表題 日 Ecoについて；スペイン語で「こだま」という意味です。先生・生徒 学校・家庭（地域）お互いの気持ちが「こだま」しあうような学校を目指したいと考えております。

保護者の皆様、西中学校の教育活動にご理解とご協力を賜りましてありがとうございます。校長の宮本 歩です。昨年度、初めて西中学校に赴任して、この1年間であらためて、地域の教育力の大きさと、地域の皆様の「みんなで地域の子どもを育てる」という思いの強さを感じました。西中学校区の児童・生徒は、自治会、育成会、老人会等様々な年齢層の皆様と、地域行事をとおして、盛んに交流することができ、その中で「社会に出て生活する上で大切になる、多様なものの考え方を身につけることができる。」本当に恵まれた地域で育てていると思います。保護者、地域の皆様のご期待に応えられるように、今年度も職員一同努力したいと考えておりますので、引き続き、温かいご指導とご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

令和2年度年度「教育方針」について (ご意見等ございましたら、宮本までお知らせください。)

- ◇教育目標
- ・自分に厳しく自ら学ぶ生徒
 - ・互いの人権を尊重し、思いやりの心を持った生徒
 - ・心身ともに健康な生徒

「教育方針」：今年度、以下の◎について教職員で、共通理解して実践に努めます。

- ◎一人一人に「寄り添う姿勢」を大切に、生徒（家庭も）と関わります。
(カウンセリングマインドをもって、悩み、困り感等の把握とその解決に向けた支援を行います。)
- ◎「個別の支援計画は、どの生徒にも必要である。」という意識を持って、全生徒に関わります。
(生徒一人一人の教育的ニーズを探る。 → どの場面で・何を・どのように支援するかを明確にして関わります。)
- ◎「〇〇〇〇は禁止」の姿勢 → 何のための決まりか？生徒とともに考え、必要なものを実行させる方向へ転換します。
- ◎生徒が自主的に活動する場面を多く設定できるように、学校行事や生徒会・委員会、各部の活動を計画的に実施します。
(活動の目的・目標を明確にし、どのように生徒の意見を吸い上げ、活動させるのかを軸として行事等を実施します。)
- ◎生徒が主体的に学ぼうとする意欲を育てる工夫：わかる授業の展開等・家 勉 課題の提示方法等の研究を引き続き行います。

教職員による以上の取り組みをとおして、教育目標の具現化を目指し、今年度は、特に次の※3点の実現に向けて努力します。

- ※生徒一人一人に主体的に物事の本質を考え、自主的に活動しようとする意欲を育てる。
- ※生徒一人一人に「自己肯定感」「自己有用感」「自分の行動への自信」を持たせる。
- ※教師や大人にとって「都合のよい(手のかからない)生徒」の育成にならないように注意する。

— 西中学校区は「地域全体で子どもを育てる」という意識が高い学校区です。 —

◎地域の様々な行事への生徒の参加を促し、地域の教育力を活用します。【地域への帰属意識を育てる。】

(中学生ボランティア・地域行事や育成会活動等への参加は、部活動に優先します。)

- ・各顧問は、毎月の行事予定を、早期に確認して練習試合等の計画を立て、生徒の地域行事への参加が可能となるように、応援します。

※昨年度、地域の皆様からの励ましや、お褒めの言葉をもとに、各行事に参加した生徒たちは、その後、行動に自信をもって生活する様子が見られました。ありがとうございました。

— 西中学校は足利市教育委員会より指定された「人権教育推進校」です。 —

◎いじめ・人権を侵害する行為、人命に関わる行為に対しては、毅然とした態度で臨みます。【人権感覚を育てる。】

- ・生徒の様々な行動の背景等も含め、問題が発生したときは、一方的な聞き取り等にならないように注意し、その解決に向けてチームとして、全教職員で取り組みます。

◇令和2年度 教職員定期異動のお知らせ

◇退職・転退出となる教職員 8名

【退職者】

金子 雅典 (定年退職・第一中学校へ)

【市内への異動】

高木 秀和 (第三中学校・新任校長)

出山 秀明 (協和中学校)

渡邊 雄太 (足利第二中学校)

岡村慎太郎 (坂西北小学校)

吉田 晴行 (足利南小学校・事務長)

岡 真澄 (協和中・児童生徒相談員)

【県立校への異動】

湊 聡子 (足利中央特別支援学校)

◇転入となる教職員◇

9名

刑部 浩史 (第一中・新任教頭・技術家庭)

阿部 幸恵 (毛野中・事務長)

中池さな恵 (第三中・英語・進路指導主事)

小林 聡 (第三中・社会)

八下田倫子 (真岡東中・特別支援学級・保体)

酒井裕一郎 (佐城東小・新規採用・音楽)

植木 裕太 (坂西中・講師・数学)

岡部 貴洋 (講師・特別支援学級・社会)

田村 浩子 (北中学校・児童生徒相談員)

※R2より「通級指導教室」が設置されるため1名増員となりました。「通級指導教室」については、後日連絡します。

— 保護者の皆様にお願ひ —

※新型コロナウイルス感染症対策にともない、保護者の皆様には、ご迷惑とご心配をおかけいたしております。申し訳ありません。西中学校では、足利市の方針や、文科省のガイドラインに基づき、今後の教育活動について、感染拡大防止と昨年度から続く未履修範囲の授業内容の補修等、細心の注意を払いながら実施していきたいと考えております。

4月13日からの臨時休業も含め、引き続き状況に合わせて急な変更が必要となる場合があることが予想されます。ご家庭では、様々な心配等をもたれていることと推察いたします。生徒たちの不安感や困り感、体調面、登校について他、心配な点や、不明な点等がございましたら、遠慮無く西中学校までご相談ください。

・市としての動きについては市のHPで、西中学校として様々な変更が発生する場合はメール配信や電話による連絡等でお知らせいたします。発信されるメール情報の定期的な確認をお願いいたします。

※昨年度の市内の交通事故発生状況から、小中学生の「飛び出しによる交通事故」が多いという報告を受けました。：生徒の大切な命を守るために、ご家庭でも「飛び出し注意」・「ヘルメット着用 (学校以外でも)」などについてお話していただきたいと思ひます。ご協力をお願いいたします。